
新潟県工業技術総合研究所に関するアンケート調査

報 告 書

平成23年2月

新潟県工業技術総合研究所

目 次

I. 新潟県工業技術総合研究所に関するアンケート調査の概要

- 1. 調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 調査対象・・ 1
- 3. 調査方法・・ 1
- 4. 調査時期・・ 1
- 5. 調査内容・・ 1

II. 新潟県工業技術総合研究所の利用企業に対する調査結果

- 1. アンケート調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (1) 調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (2) 調査内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (3) 回収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2. アンケート調査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

新潟県工業技術総合研究所に関するアンケート調査 回答用紙・・・・・・・・・・ 1 2

I. 新潟県工業技術総合研究所に関するアンケート調査の概要

1. 調査目的

新潟県工業技術総合研究所（以下本文中では、「工技総研」と記す。）の業務の改善やさらなるサービスの向上を図るため、工技総研の利用企業についてはサービスの目的達成度や要望等を調査し、今後の工技総研の運営や活動方針に反映させることを目的とした。

2. 調査対象

平成 21 年 4 月～平成 22 年 12 月までに工技総研を利用（依頼試験、機器貸付、受託研究、共同研究）した企業 1,035 社。

3. 調査方法

郵送法

4. 調査時期

平成 23 年 1 月下旬～2 月中旬

5. 調査内容

詳細は、それぞれのアンケート調査の概要を参照。

Ⅱ. 新潟県工業技術総合研究所に対する調査結果

1. アンケート調査の概要

(1) 調査対象

平成 21 年 4 月～平成 22 年 12 月までに工技総研を利用（依頼試験、機器貸付、受託研究、共同研究）した企業 1,035 社。

(2) 調査内容

- ① 利用開始時期
- ② 回答者の専門（職）
- ③ 利用したサービス
- ④ 職員の対応（接遇）に対する感想
- ⑤ 職員の説明（わかりやすさ）に対する感想
- ⑥ 利用したサービスに対する感想
- ⑦ 今後、利用を希望するサービス
- ⑧ 今後、工技総研の支援を得て取り組みたい分野
- ⑨ 工技総研への要望

(3) 回収状況

回 答 数： 503 社（回答率 48.6%）

2. アンケート調査の結果

① 利用開始時期

工技総研の利用開始時期をみると、「平成20年度以前から」が82.7%と大多数であった。次いで「平成22年度から」が8.7%、「平成21年度から」は7.8%の順であった（図1）。

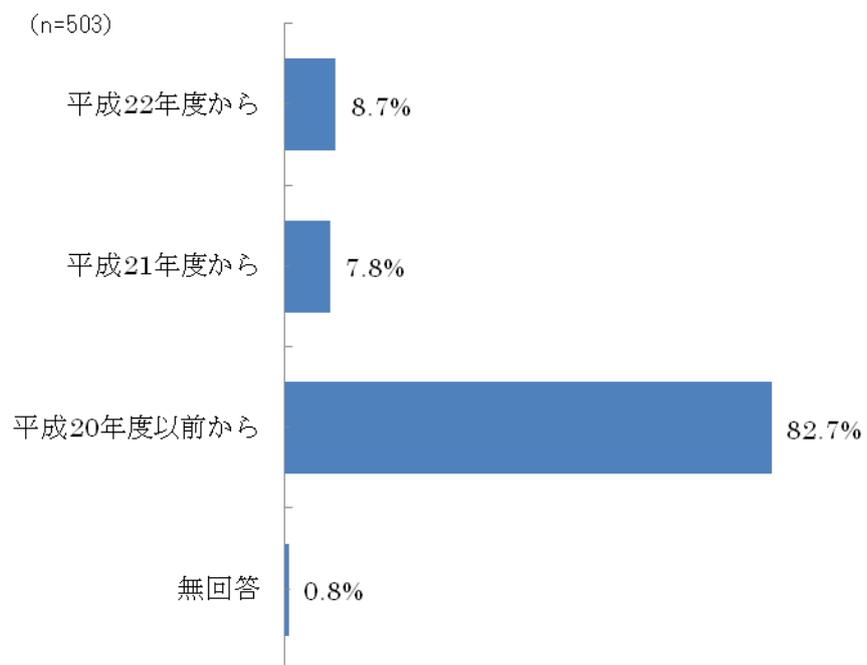


図1 利用開始時期

② 回答者の専門（職）

回答者の専門（職）をみると、「経営者」が33.0%で最も高く、次いで「機械・金属」が29.4%となっている。また、その他には「繊維」、「営業」、「品質管理」が含まれている（図2）。

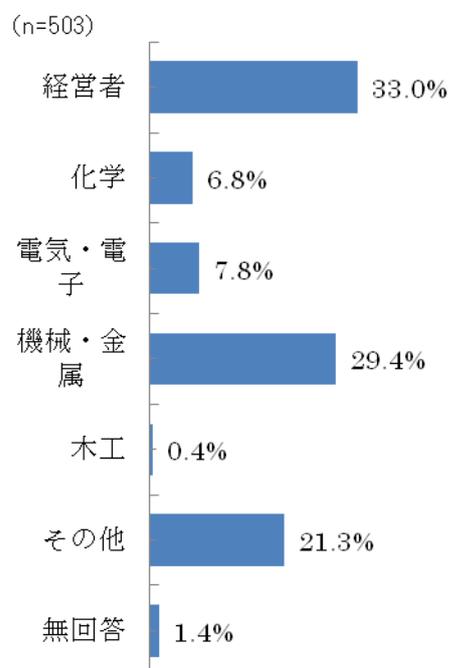


図2 回答者の専門（職）

③ 利用したサービス

工技総研で利用したサービス（複数回答）をみると、「依頼試験」が89.1%で最も高く、以下「機器貸付」（54.7%）、「技術相談（情報提供を含む）」（48.1%）、「研究会・セミナー」（23.3%）などの順となっている（図3）。

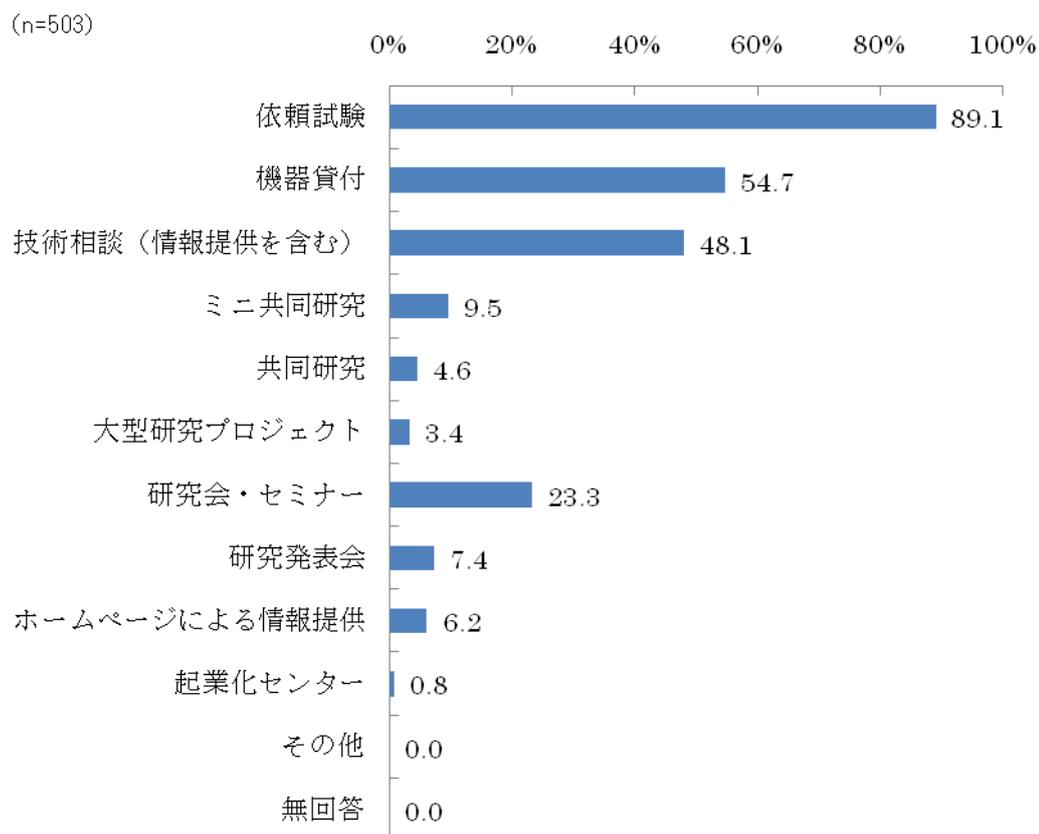


図3 利用したサービス（複数回答）

④ 職員の対応（接遇）に対する感想

工技総研を利用した際の職員の対応の感想をそれぞれ5段階で尋ねたところ、職員の対応について「満足」とする割合が69.6%、「やや満足」とする割合が21.7%となっている。一方、「やや不満」とする割合は0.4%、「不満」とする割合は0.8%となっている。また、「どちらでもない」とする割合は7.4%となっている（図4）。

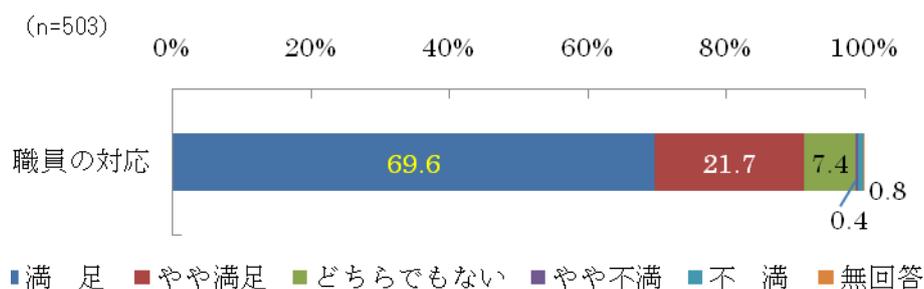


図4 職員の対応に対する感想

⑤ 職員の説明（わかりやすさ）に対する感想

相談時の職員の説明の感想をそれぞれ5段階で尋ねたところ、職員の説明について「満足」とする割合が62.6%、「やや満足」とする割合が27.6%となっている。一方、「やや不満」とする割合は0.6%、「不満」とする割合は0.4%となっている。また、「どちらでもない」とする割合は8.3%となっている（図5）。

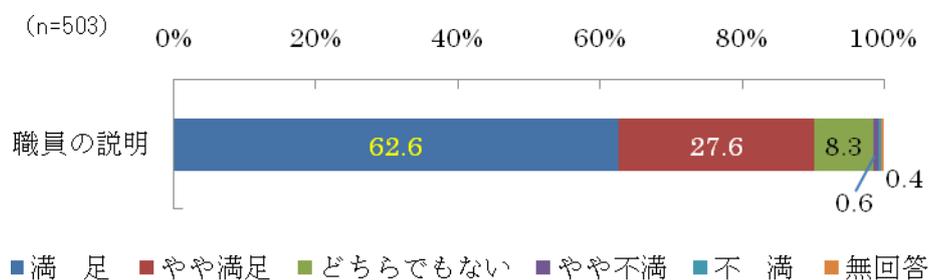


図5 職員の説明に対する感想

⑥ 利用したサービスに対する感想

次に、③で利用したサービスうち、『依頼試験』、『機器貸付』、『技術相談（情報提供を含む）』、『ミニ共同研究』、『共同研究』、『大型研究プロジェクト』、『研究会・セミナー』、『研究発表会』、『ホームページによる情報提供』の9つのサービスに回答のあった企業に対し、利用したサービスごとに感想を尋ねたところ、『依頼試験』、『技術相談（情報提供を含む）』、『ミニ共同研究』、『共同研究』、『大型研究プロジェクト』の5つのサービスで、「満足」と「やや満足」の割合の合計が8～9割を占めている（図6）。

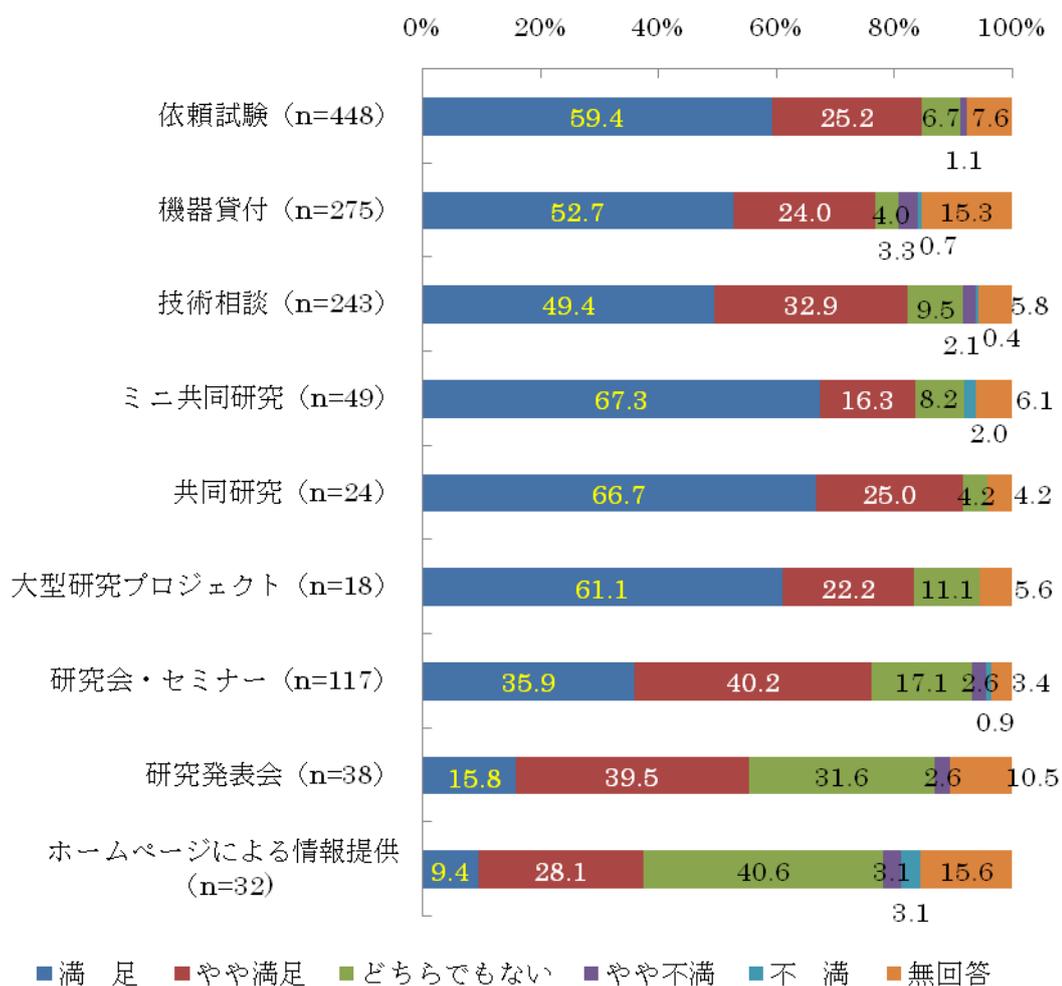


図6 利用したサービスに対する感想

⑦ 今後、利用を希望するサービス

今後、利用を希望するサービス（複数回答）をみると、「依頼試験」が84.9%で最も高く、以下「技術相談（情報提供を含む）」（57.3%）、「機器貸付」（52.9%）、「研究会・セミナー」（24.9%）などの順となっている（図7）。

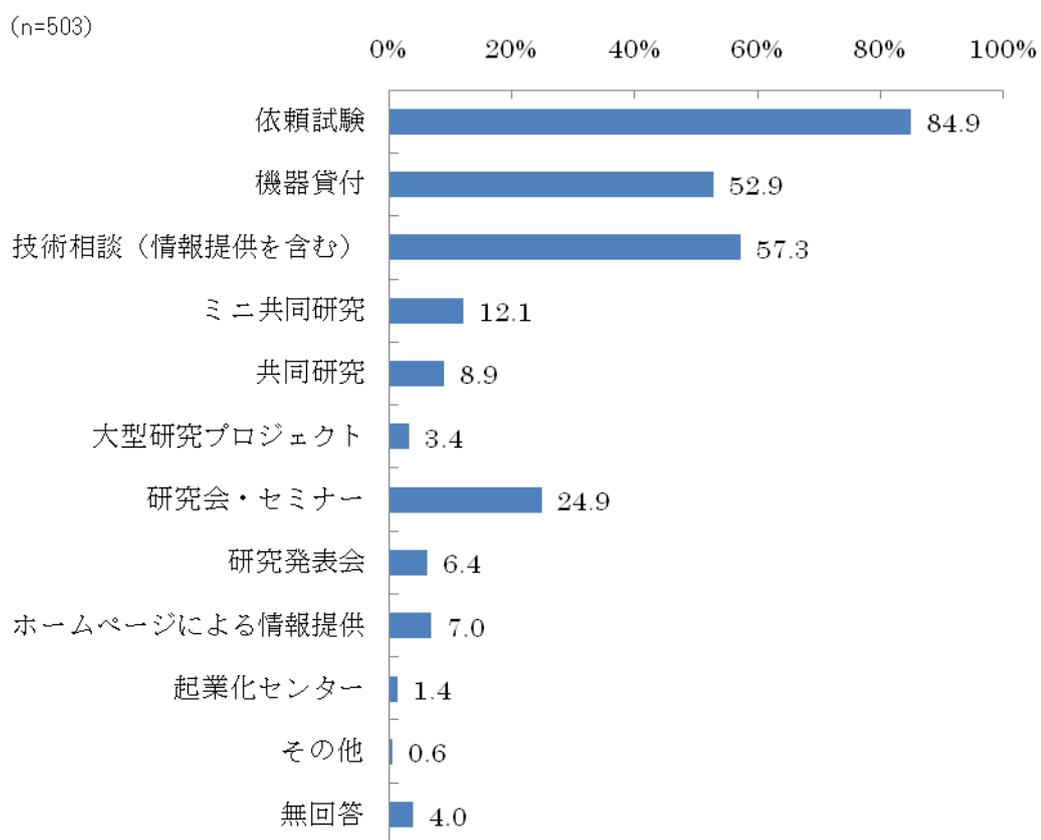


図7 今後、利用を希望するサービス（複数回答）

⑧ 今後、工技総研の支援を得て取り組みたい分野

今後、工技総研の支援を得て取り組みたい分野（複数回答）を尋ねたところ、「環境・リサイクル」が 30.2%で最も高く、以下「ナノテクノロジー（微細技術）」（16.7%）、「エネルギー」（15.5%）、「エレクトロニクス（電子デバイスなど）」（10.1%）、「健康・福祉」（10.1%）などの順となっている。一方、「特にない」とする割合は 21.9%となっている（図 8）。

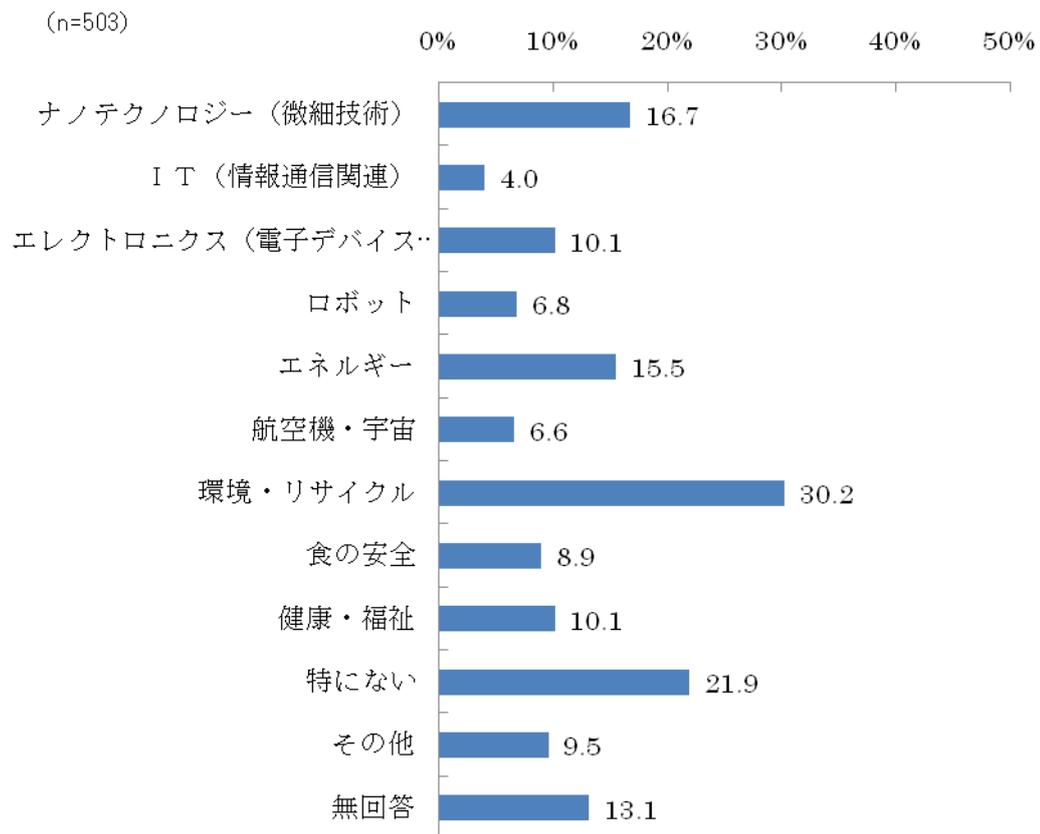


図 8 今後、取り組みたい分野（複数回答）

⑨ 工技総研への要望

工技総研への要望（複数回答）を尋ねたところ、依頼試験関連で「依頼試験等の手続きの簡略化」が 34.0%で最も高く、以下「依頼試験の迅速化」（32.4%）、「依頼試験に使用する機器の性能向上」（12.3%）などの順となっている。機器貸付関連では「新規設備の導入」（14.3%）が最も高くなっている。依頼試験・機器貸付以外では、「支援できる技術分野の拡大」が 26.0%で最も高く、次いで「研究会・セミナーの充実」が 18.1%であった（図 9）。

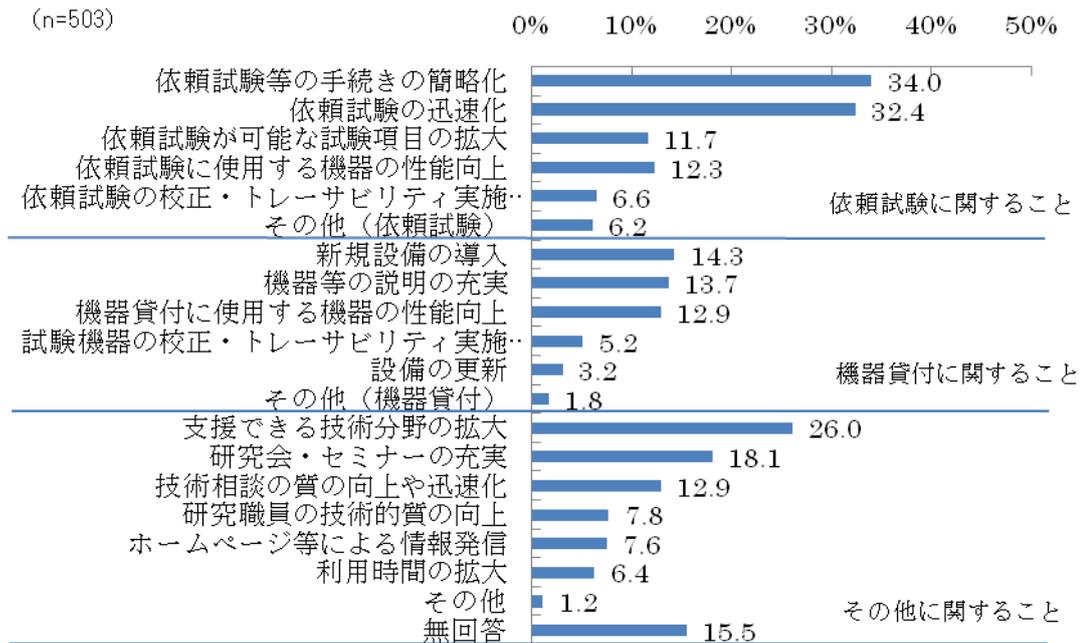


図 9 工技総研への要望（複数回答）

- ⑧ 工技総研の各種のサービスを利用したことによる経済的な効果をお伺いします。
 ご利用いただいたサービスについて、売り上げ増加、クレーム解決による損失回避、コストダウン効果など、おおよその経済効果について該当する金額を○でかこんでください。（複数回または複数のサービスをご利用いただいた場合は、ご利用いただいたサービスごとに合計した金額で回答をお願いします。）

記入例（引張試験や分析を依頼して、600万円の製品販売に繋がった場合）
 H21年度、H22年度**依頼試験**による経済効果合計

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上
		○			

⑧-1 H21年度、H22年度**依頼試験**による経済効果合計

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

⑧-2 H21年度、H22年度**機器貸付**による経済効果合計

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

⑧-3 H21年度、H22年度**技術相談**による経済効果合計

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

⑧-4 H21年度、H22年度**ミニ共同研究**による経済効果合計

年度別研究実施件数：平成21年度（ 件）、平成22年度（ 件）

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

⑧-5 これまでに行った**共同研究**による経済効果合計

研究テーマ名： _____ 研究実施時期：平成 _____ 年度～平成 _____ 年度

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

⑧-6 これまでに行った**大型研究プロジェクト**による経済効果合計

研究テーマ名： _____ 研究実施時期：平成 _____ 年度～平成 _____ 年度

10万円未満	100万円未満	1,000万円未満	1億円未満	10億円未満	10億円以上

- ⑨ 今後、工技総研に支援を得て取り組みたい分野はどれですか。あてはまるものすべてを○でかこんでください。（複数回答可）

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. ナノテクノロジー（微細技術） | 2. I T（情報通信関連） |
| 3. エレクトロニクス（電子デバイスなど） | 4. ロボット |
| 5. エネルギー | 6. 航空機・宇宙 |
| 7. 環境・リサイクル | 8. 食の安全 |
| 9. 健康・福祉 | 10. 特にない |
| 11. その他（ _____ ） | |

⑩ 工技総研への要望について、あてはまるものすべてを○でかこんでください。(複数回答可)

[依頼試験]

1. 依頼試験等の手続きの簡略化
2. 依頼試験の迅速化
3. 依頼試験が可能な試験項目の拡大 [希望する試験：]
4. 依頼試験に使用する機器の性能向上
5. 試験機器の校正・トレーサビリティ実施機器の拡大
6. その他 []

[機器貸付]

7. 新規設備の導入 [希望する機器：]
8. 機器等の説明の充実
9. 機器貸付に使用する機器の性能向上
10. 試験機器の校正・トレーサビリティ実施機器の拡大
11. 設備の更新 [希望する機器：]
12. その他 []

[その他]

13. 支援できる技術分野の拡大
14. 研究会・セミナーの充実
15. 技術相談の質の向上や迅速化
16. 研究職員の技術的質の向上
17. ホームページ等の情報発信
18. 利用時間の拡大
19. その他 []

⑪ 現在の社内での環境への取り組みについてお聞かせください。(複数回答可)

1. CSR (企業の社会的責任) の観点から社内で決定した目標に基づき取り組んでいる。
2. 製品や技術の高付加価値化として取り組んでいる。
3. 各種の規制に対応できれば十分
4. 環境より高性能化や低コスト化を重視
5. 何もしていない

⑫ 工技総研へのご要望をご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。アンケート調査にご協力いただき、大変有り難うございました。
本アンケートを参考に、新潟県工業技術総合研究所の業務の改善やサービスの向上に取り組んで参りますので、今後ともよろしく願いたします。